

調布飛行場概要資料

令和 5 年 7 月

行政経営部企画経営課

目 次

1 調布飛行場の概要	
(1) 経緯	1
(2) 現状	
ア 位置付け	3
イ 利用状況	3
ウ 運用状況	3
エ 事業者	4
(3) 正式飛行場化	
ア 飛行場の分類	4
イ 正式飛行場化の目的	5
ウ 正式飛行場化の手続き	5
エ 飛行場の整備	5
オ 効果	5
2 調布飛行場（離着陸場）に関する調布市の基本的な考え方	
(1) 基本的な考え方	6
(2) 受入れ条件	6
3 調布飛行場対策協議会の概要	
(1) 沿革と役割	7
(2) 協議事項	7
(3) 開催経過	7
【参考－1】 調布飛行場等対策特別委員会の概要（平成17年設置）	11
【参考－2】 調布基地跡地利用対策特別委員会の概要（平成3年設置）	16

(添付資料)

資料 A	調布飛行場概要資料
資料 A-1	調布飛行場整備方針及び同整備基本計画
資料 A-2-1	東京都調布離着陸場の整備及び管理運営に関する協定書
資料 A-2-2	東京都調布離着陸場の整備及び管理運営に関する協定書 別表
資料 A-3	東京都調布離着陸場の整備及び管理運営に関する覚書
資料 A-4-1	調布飛行場の管理運用形態の変更等に伴う確認書
資料 A-4-2	調布飛行場の就航率向上及び三宅島航空路線開設に係る確認書
資料 A-5	年間離着陸回数
資料 A-6	飛行場の分類
資料 A-7	航空制限表面図
資料 A-8	調布市調布飛行場対策協議会条例
資料 A-9	東京都調布飛行場運営要綱
資料 A-10	東京都調布飛行場運用規程
資料 A-11	東京都営空港条例

1 調布飛行場（離着陸場）の概要

(1) 経緯

調布飛行場は、昭和14年に東京府の都市計画飛行場として計画決定され、昭和16年に調布飛行場として設置されたのち、昭和20年9月、米軍により接収され補助飛行場として使用されていた。昭和30年、民間機との共同使用が認められ、羽田航空保安事務所調布出張所が設置された（のちに調布空港事務所と改称）。昭和47年4月、飛行場部分が日本に返還され、航空法第79条ただし書きによる「場外離着陸場」として運輸省による運営が開始された。こうした経過の中で、調布・三鷹・府中の三市は「調布基地対策連絡協議会（六者協）」を設置し、調布飛行場の廃止や飛行場移転について共同して取り組むこととなった。

その後、運輸省は代替飛行場の見通しがたたないことを理由に調布飛行場の継続使用を要請し、飛行場問題は膠着状態が続いたが、昭和55年8月に発生した調布中学校への小型機の墜落事故を契機に、昭和56年から運輸省は代替飛行場に関する調査を実施することとなった。しかし、平成2年に報告された調査結果は調布飛行場を他に全面移転することは現実的に困難とする内容であった。

一方、東京都は昭和62年から地域航空システムに関する調査を行っていたが、平成元年3月、都知事は都議会において「調布飛行場は地域航空の拠点として必要性は高く、不可欠なもの」とする見解を表明した。その後、平成元年7月の六者協で調布飛行場の都営正式飛行場化の提案を行い、平成2年5月には飛行場の整備方針を提示した。

調布市においては、平成3年の第2回市議会定例会において調布基地跡地利用対策特別委員会が設置され、東京都の提案の審議を始めるとともに、平成4年2月、市長は「現にあるものは最小限認め、拡大に歯止めをかけながら市民の安全確保に最大限の努力をすることが現実的な方法と考える」という見解を示し、21項目の受入条件を提示した。また、平成4年5月の六者協は、「神津島空港との航空路線の受入れを含めて、調布飛行場の管理を場外離着陸場のまま都が国から管理を引継ぎ、当面の整備を行うこと」を了承し、調布飛行場の整備方針については引き続き各市で検討していくこととした。同年6月、調布市は東京都と調布飛行場の受入条件等について確認するため、「調布離着陸場の管理運営に関する協定」を締結した。7月から「東京都調布離着陸場」として東京都が管理運営することとなった。

平成4年11月、21項目の受入条件における事前協議事項を協議する組織として、「調布離着陸場対策協議会」（現調布飛行場対策協議会）を設置した。

平成7年7月、東京都は「調布飛行場の整備方針及び同整備基本計画（案）」により正式飛行場化を提案した。三市での議会審議を経て、平成8年7月、六者協は「周辺住民の生活環境の向上に一層努めるとともに、騒音対策や安全対策の強化をはじめとする各市の受入条件の受託を前提に」これを了承した《資料A-1》。調布市は、受入条件を27項目に改め、平成9年4月、東京都と協定及び覚書を締結した《資料A-2、A-3》。

これにより、東京都は航空法に基づき正式飛行場化の手続きを開始した。平成10年8月、運輸大臣に設置の申請を行った。運輸大臣は、10月の公聴会を経て、同年12月に設置を許可し、翌平成11年1月に告示した。許可に基づき、東京都は、滑走路や照明施設、管理棟など飛行場の整備に着手した。平成13年3月31日、調布

飛行場は、航空法に基づく飛行場として供用を開始した。

平成16年6月、東京都港湾局から三市に対して、調布飛行場の諸課題（就航率の向上、環境対策の実施、航空管制官の撤退、調布飛行場の利活用）についての協議及び新たな協議機関の設置について協議の申入れがあった。協議の場について東京都と協議を行った結果、調布基地跡地利用全体の中で協議すべきとの三市の主張を都が受け入れ、「四者協」（「調布基地跡地関連事業推進協議会」）において協議することになった。また、このような調布飛行場に関する動向を踏まえ、平成17年3月、調布市議会に「調布飛行場等対策特別委員会」が設置された。

平成17年8月、国（国土交通省）から東京都に対して、平成18年4月から航空管制官を撤退させたいとの意向が文書により通知された。東京都は国の意向が撤回される可能性は極めて少ないとし、同月、「四者協」幹事会において三市に対して「航空管制官の撤退について」をはじめ、「就航率の向上について」、「調布飛行場の利活用について」を「調布飛行場における管理運営形態の変更等について」として、協議の申入れを行った。

調布市は、航空管制官の存置を求める考えを基本としながらも、航空管制官の存置が国の専管事項であること、撤退が国の既定方針となっていることから、平成18年4月からの撤退の方針が撤回される可能性が極めて少ないと受け止めざるを得ないとし、東京都から提案された代替措置案が概ね評価できるものであること等も勘案し、市議会特別委員会に協議した。平成17年11月に開催された特別委員会での協議や住民説明会の結果等を踏まえ、平成18年2月に開催された「四者協」（第3回調布基地跡地関連事業推進協議会）において、「航空管制官の撤退について」を合意した。（合意内容：国が実施している管制業務と同等に航空交通の安全性の確保を図るため、都が所要の対応を図ることを踏まえ、平成18年4月から調布飛行場の設置管理者である東京都が航空機に対する情報提供を実施する。）《資料A-4-1》

なお、同協議会において、「就航率の向上について」及び「調布飛行場の利活用について」は、継続協議していくことを合意している。

その後、「就航率の向上について」は、「四者協」の枠組みに設置されている「調布飛行場諸課題検討協議会」が平成18年11月に開催され、東京都から就航率向上の必要性や就航率を向上させるために計器飛行方式（IFR）を導入したいとの考えが示された。調布飛行場における計器飛行方式導入についての具体的な内容については次回以降の「調布飛行場諸課題検討協議会」にて提示することになったが、同協議会は平成23年度まで中断した。島しょ側の空港では離島便で使用する航空機において平成20年度から21年度にかけて計器飛行方式が順次導入された。

調布飛行場における計器飛行方式に係る協議については、平成24年度に再開され、併せて羽田－三宅島路線の廃止に伴う調布－三宅島航空路線の新規開設について、東京都から提議され、四者協の協議事項として協議検討することとなった。両協議事項について、調布市としては、市議会調布飛行場等対策特別委員会での協議結果等を踏まえ、地元三市で連携し、平成24年12月開催の四者協にて安全・騒音対策の徹底や自家用機抑制策の強化等を申し入れたうえで了承した。

その後、計器飛行方式の一部導入については、平成25年6月に開始され、調布－三宅島航空路線については、平成26年4月に開設された。《資料A-4-2》

(2) 現状

ア 位置付け

調布飛行場は、東京都が公共の用に供する飛行場として設置の許可を平成10年8月に運輸大臣へ申請し、同年12月に設置が許可された。その後、所定の手続き等を経て、平成13年3月31日に正式飛行場として供用が開始された。

正式化以前は、国土交通大臣の許可を受けた「場外離着陸場」と位置付けられていた。

イ 利用状況

現在、調布飛行場は離島航空（大島・新島・神津島・三宅島との間）、防災・医療・救難などの緊急活動、航空測量、航空写真撮影、航空機整備などに利用されている。

令和4年（1月～12月）の利用実績は下記のとおりである。参考《資料A-5》及び《資料C》

・ 離島航空便（2地点間）	7, 915回
※ 就航率：93.4%（令和4年実績） （令和3年：90.3%, IFR導入以前の過去5年平均就航率：約82.6%）	
・ 公共団体等の要請による公共目的飛行等	105回
・ 防災・医療・救難などの緊急活動	6回
・ 航空測量・空撮・魚群探知などの航空事業活動	3, 777回
・ 報道取材・薬剤散布・送電線パトロール・建設協力 及びこれに類するもの	0回
・ 航空機整備・試験	427回
・ 操縦訓練場所との往復	300回
・ その他	321回
合 計	12, 851回

ウ 運用状況

調布飛行場の運用状況などは下記のとおりである。

運用方式	<p>昼間有視界飛行方式に対応したものとする。</p> <p>※有視界気象状態：地上視程5000m以上、雲高が地表から300m以上</p> <p>※定期航空路線に就航する航空機及び公共性・緊急性の高い医療搬送、防災等に供される航空機に限り、計器気象状態にあるときのみに計器飛行方式による運用を行う。（平成25年度～）。</p> <p>※有視界気象状態においては、全ての航空機について有視界飛行方式による運用を行う。《資料A-4-2》《資料A-10》</p>
重量制限	<p>換算単車輪荷重2.9トン未満（地元市との協定上2.9トン未満）</p> <p>（注）「換算単車輪荷重」</p> <p>航空機の荷重に対して飛行場の滑走路強度が耐えられるかを示すもの。</p> <p>1脚で複数車輪を持つ航空機もあるので、複数車輪の脚荷重が舗装に及ぼす応力等の影響が等しくなるように換算したもの。</p> <p>航空機の重量に一定の係数を乗じて算出する。《資料A-11》</p>

運用時間	1 平日 午前 8時30分～午後5時 2 日祭日 午前10時00分～午後5時 3 特例（航空事業者が行う2地点間飛行） 4～8月 午前 8時30分～午後6時 9～3月 午前 8時30分～午後5時 4 日没が上記1～3の運用時間より早い場合は、日没まで 5 災害発生時や緊急性のある飛行または公共的必要性の認められるものについては、運用時間外においても離着陸を許可することができる。 (1) 緊急性のある飛行 日の出から日没まで (2) 2地点間飛行 日没まで。また平日は午前7時から (3) 高度に公共性のある飛行 平日は午前7時から日没まで 日祭日は午前8時30分から日没まで (4) 航空機航行の安全確保、人道に着陸が不可避である場合
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

エ 事業者

航空機の駐機可能数	固定翼：72機分 回転翼：6機分 ※ 平成24年度駐機スポット再編工事により、固定翼は90機分から72機分となった。 （正式化前は、固定翼：110機分 回転翼：9機分）
使用機種	セスナ式、ドルニエ式など
運送事業者 （使用機種）	新中央航空株式会社 ドルニエ228-212（双発、旅客数19人）計6機 ※ ブリテンノーマン式BN-2B-20（双発、旅客数9人）は平成23年3月31日付け退役
航空関連事業者 （事業別内訳）	事務所などを有する事業者14社 約500名 航空機使用業者 8社 航空運送事業者 1社（新中央航空株式会社） 航空機整備事業者 2社（株式会社ジャムコ他） 航空燃料供給事業者 1社 航空関連事業者 2社

(3) 正式飛行場化

ア 飛行場の分類《資料 A-6》

飛行場は航空法で、陸上飛行場・陸上ヘリポート・水上飛行場・水上ヘリポートの4種類が規定されている。

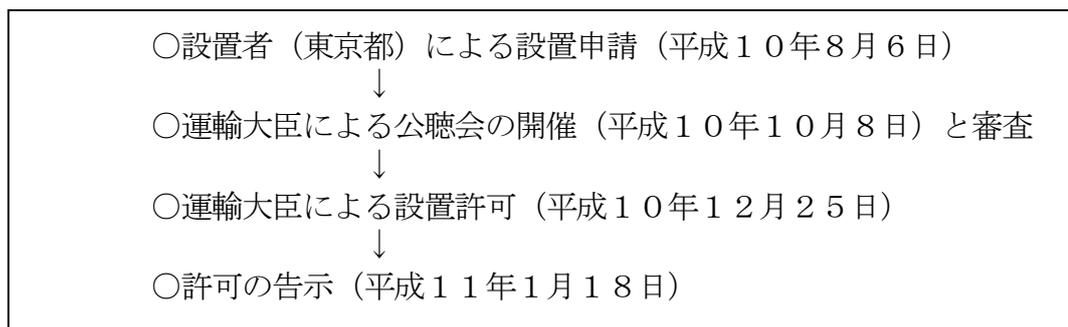
また、空港法では飛行場のうち、「公共の用に供する飛行場（共用飛行場を除く。）」を「空港」とし、国際航空輸送網又は国内航空輸送網の拠点となる空港（更に、会社管理空港、国管理空港、特定地方管理空港に分類）、地方管理空港、共用空港に分類される。調布飛行場はこれらに属さない「その他の飛行場」に分類される。

イ 正式飛行場化の目的

平成8年7月、三市が都営正式飛行場化案を了承したことにより、東京都は、調布飛行場を東京における地域航空の拠点として位置付け、航空路線の利便性・安全性などにも配慮した飛行場、安全・騒音対策を充実した新しい「市街地型飛行場」、
「多摩地域の防災拠点」として整備するため、「場外離着陸場」から、公共飛行場としての法的な位置付けを明確にする「飛行場」への転換を行うこととなった。

ウ 正式飛行場化の手続き（設置許可）

正式飛行場化は航空法による設置許可の手続きに従って行われた。



エ 飛行場の整備

設置許可後、東京都は整備計画に基づき飛行場の整備を実施

計 画		現 況
第1期工事 (平成11~12年度)	滑走路、誘導路、照明施設、 駐車場、管理棟、ターミナル ビル（仮設）など	仮設建築物のターミナル については、平成24年 度に東京都が建替え工事 を行い、平成25年度か ら新ターミナルビルが供 用開始された。
第2期工事 (平成13~14年度)	備蓄倉庫など	備蓄倉庫未着手

オ 効果

正式飛行場化による効果は下記のとおりである。

安全性の向上	・航空機が安全に離着陸できるための空間（航空制限表面）を確保する。《資料 A-7》。 ・航空機の離着陸の安全を図るための灯火施設等を整備する。
コミュニティ機能の向上	・ターミナルビルなどを可能な限り開放し、またコミュニティ関連施設を設置する。
防災拠点としての機能向上	・緊急物資などの備蓄倉庫を整備し、災害時における緊急物資などの航空輸送基地としての機能を発揮する。 ・災害時におけるヘリコプターなどの基地として、陸上交通網が分断された場合の支援施設となる。

2 調布飛行場（離着陸場）に関する調布市の基本的な考え方

(1) 基本的な考え方

平成4年2月の市議会特別委員会において、市長は「調布飛行場問題に対する基本的考え方」について表明した。

要旨は次のとおりであり、一定の条件のもと受け入れる考えを示したものである。

- 長年にわたってまちをあげての反対運動を進めてきたが、20年を経た現在も全面移転は実現されていない。「暫定使用」の名のもとで安全や騒音対策がなされないまま飛行機が離発着している。
- これまで調布飛行場が果たしてきた、離島空路、救急救難の拠点などの役割や、首都東京を構成する都市としての役割分担を考えると一概に反対を唱えることはできない。
- また、調布市の将来のまちづくりを考えると、調布飛行場が地域活性化に活用される時期が必ず訪れる。
- これらを勘案すると、全面移転を求めても展望を見出すことは極めて困難である。
- したがって、より現実的な対応として、
 - ①現状を拡大させないこと、②安全と騒音対策を十分に講じること、③飛行場の運用に一定の制限を設けること、及び④飛行場の管理運営に関する事前協議システムの確立を条件に飛行場の存続を認める。
- なお、正式の都営コンピューター空港化については、受入条件の達成状況などを見極めて方針を示す。

(2) 受入れ条件

当初の受入条件は21項目であったが、平成9年4月の協定においては27項目としている。《資料A-2》。

〔主な項目〕

離着陸回数の制限	年間23,000回を上限。さらに削減の努力
日祭日の飛行制限	午前10時から（ただし、緊急飛行等を除く。）
飛行場機能の制限	原則、昼間有視界飛行方式。ジェット機は認めない。
安全対策	航空管制官の存置。保安施設等の充実。
騒音対策	騒音を最小限にとどめるための飛行方式。騒音調査、公表
事前協議システム	事前協議システムの継続

※ 航空管制官については、国の航空管制官に代わり、平成18年4月から、調布飛行場の設置管理者である東京都が航空機に対する情報提供を実施することとなった。

※ 飛行方式については、離島便、医療搬送、防災等に供される航空機に限り、平成25年6月から、計器気象状態にあるときのみに計器飛行方式による運用を行うこととなった。

3 調布飛行場対策協議会の概要

(1) 沿革と役割

平成4年7月に、東京都と「事前協議等に関する覚書」を締結し、同年10月、事前協議事項について協議いただく組織として市民（15名以下）と学識経験者（3名以下）とで構成する「調布離着陸場対策協議会（現 調布飛行場対策協議会）」を条例で設置した。《資料 A-8》

協議会の役割は、事前協議事項（参考《資料 A-3》）について協議し、その結果を市長に報告するものである。

(2) 協議事項

- ・ 離着陸場及び関連施設の新設と改良工事（軽微なものを除く）に関すること。
- ・ 航空路線の新設と変更に関すること。
- ・ 離着陸の制限などの変更に関すること。
- ・ 騒音と安全対策の基本的事項に関すること。
- ・ 新たな機種を導入に関すること。
- ・ 離着陸場管理者に対する要望事項に関すること。

(3) 開催経過

回数	開催日	主な内容
第1回	H4. 11. 27	調布飛行場の経緯，管理運営に関する協定書・覚書等について説明
第2回	H5. 3. 29	調布飛行場視察
第3回	H5. 9. 14	離着陸状況などについて説明
第4回	H6. 2. 21	報告事項：受入条件の履行状況，離着陸状況 協議事項：新たな機種の使用（了承）
第5回	H6. 10. 3	報告事項：民家防音工事助成
第6回	H6. 12. 22	報告事項：民家防音工事助成事業の申請状況 協議事項：新たな機種の使用（了承）
第7回	H7. 1. 30	協議事項：新たな機種の使用期間の延長（了承）
第8回	H7. 8. 3	報告事項：「調布飛行場の整備方針等及び同整備基本計画（案）」について 協議事項：新たな機種の使用（了承）
第9回	H7. 10. 2	報告事項：災害時における東京都調布離着陸場の管理運営に関する覚書について 協議事項：新たな機種についての定義（了承）
第10回	H7. 11. 30	報告事項：住民説明会の結果について
第11回	H8. 3. 28	報告事項：「調布離着陸場の都営通勤ター空港化」受入れ条件に対する東京都の回答内容について
第12回	H8. 7. 29	報告事項：調布基地跡地対策連絡協議会（六者協）の結果について
第13回	H8. 12. 2	協議事項：場周フェンス及びヘリパットの移設等について（了承） 新たな機種の使用について（了承）
第14回	H10. 2. 5	報告事項：川崎航空・所属機の不時着について等 協議事項：新たな機種の使用について（了承）
第15回	H10. 11. 30	報告事項：調布飛行場設置許可申請の説明会について等

第16回	H11. 6. 1	報告事項：調布飛行場整備工事の内容について (調布飛行場視察)
第17回	H11. 11. 29	協議事項：調布離着陸場の離着陸制限について (重量制限を4.53トン未満から換算単車輪荷重2.6トン未満とする。) 新たな機種の使用について(了承)
第18回	H12. 1. 19	協議事項：新たな機種の使用について(了承)
第19回	H12. 4. 21	報告事項：離着陸状況について (調布飛行場視察)
第20回	H13. 3. 28	報告事項：調布飛行場の整備経過等

「調布飛行場対策協議会」(離着陸場から名称変更) ※平成13年3月31日 正式飛行場として供用開始		
回数	開催日	主な内容
第1回	H13. 8. 23	協議事項：新たな機種の使用について(協議会で結論を出さなかった。)
第2回	H14. 1. 24	協議事項：新たな機種の使用について(了承) 覚書改正(了承) ※現在、改正は行われていない。
第3回	H14. 7. 18	報告事項：給油について 協議事項：新たな機種の使用について(了承)
第4回	H14. 11. 27	委員委嘱、協議会の公開等を確認
第5回	H15. 3. 26	協議事項：新たな機種の使用について(了承)
第6回	H15. 9. 3	協議事項：調布飛行場まつりでの「体験飛行」、「複葉機のデモ飛行」の実施について(賛成、反対それぞれの意見を市長に報告)
第7回	H16. 7. 12	報告事項：テレビ放映された「遊覧飛行」、航空機事故及び安全対策、東京都からの申入れ等 協議事項：新たな機種の使用について(了承)
第8回	H16. 10. 6	報告事項：航空機事故調査結果、東京都からの申入れ等 協議事項：調布飛行場まつりにおける「体験飛行」及び「パラシュートによる降下」について(飛行場まつりに限定すること等の条件を付して了承) 新たな機種の使用について(了承)
第9回	H16. 11. 25	委員委嘱 (調布飛行場視察)
第10回	H17. 7. 28	協議事項：新たな機種の使用について(了承) 報告事項：防音工事助成事業について 年間離着陸回数について 航空管制官の存置要望について
第11回	H17. 9. 28	協議事項：飛行場まつりの行事について(了承) 報告事項：航空管制官の存置要望について
第12回	H17. 11. 24	協議事項：新たな機種の使用について(了承) 報告事項：航空管制官について
第13回	H18. 5. 22	協議事項：新たな機種の使用について(了承) 報告事項：第3回調布基地跡地関連事業推進協議会(通称「四者協」)の開催結果について
第14回	H18. 8. 28	協議事項：新たな機種の使用について(了承) 飛行場まつりの行事について(了承) 報告事項：航空重大インシデント調査報告書の公表について

第 15 回	H18. 11. 27	委員委嘱及び正副会長選出 (調布飛行場視察)
第 16 回	H18. 12. 22	協議事項：新たな機種の使用について (了承) 報告事項：就航率の向上について 調布飛行場の補修工事について
第 17 回	H19. 3. 27	協議事項：新たな機種の使用について (了承)
第 18 回	H19. 8. 29	協議事項：飛行場まつりの行事について (了承)
第 19 回	H20. 8. 26	協議事項：飛行場まつりの行事について (了承) 新たな機種の使用について (了承) 報告事項：都副知事発言報道について 国土交通省ビジネスジェット普及報道について 大規模災害時の消防ヘリ等の飛行場使用について
第 20 回	H20. 11. 27	委員委嘱及び正副会長選出 (調布飛行場視察)
第 21 回	H21. 1. 9	協議事項：新たな機種の使用について (了承) 報告事項：調布飛行場における小型機の滑走路逸脱について 東京都からの情報提供について (離島航空路線への計器飛行方式導入に係る国土交通省及び東京都の取組について, 調布飛行場の場周柵設置工事について)
第 22 回	H21. 3. 23	協議事項：新たな機種の使用について (了承) 報告事項：東京都営空港条例の改正について 離島航空路線への計器飛行方式導入について
第 23 回	H21. 6. 22	協議事項：新たな機種の使用について (了承) 報告事項：平成 21 年度東京都・世田谷区・調布市合同総合防災訓練実施に伴う調布飛行場の利用について
第 24 回	H21. 9. 30	協議事項：飛行場まつりに係る行事について (了承) 報告事項：調布飛行場における補修・改修工事のお知らせについて 調布飛行場滑走路逸脱事故の調査報告書の公表について
第 25 回	H22. 3. 30	報告事項：調布飛行場ターミナル整備について その他：調布飛行場駐機中の回転翼機の横転について (報告)
第 26 回	H22. 8. 31	協議事項：飛行場まつりに係る行事について (了承) その他：政府要請ヘリコプターの離陸について (報告) 武蔵野の森総合スポーツ施設基本計画について (情報提供)
第 27 回	H22. 11. 22	委員委嘱及び正副会長選出 (調布飛行場視察)
第 28 回	H23. 8. 30	協議事項：飛行場まつりに係る行事について (了承) その他：調布飛行場ターミナルの建替えについて
第 29 回	H24. 7. 6	報告事項：三宅島航空路線について 就航率の向上について
第 30 回	H24. 8. 30	協議事項：飛行場まつりに係る行事について (了承) 報告事項：就航率の向上及び三宅島航空路線について
第 31 回	H24. 11. 7	協議事項：三宅島航空路線について (了承※付帯意見あり) 報告事項：就航率の向上について
第 32 回	H24. 11. 19	委員委嘱及び正副会長選出 (調布飛行場視察)

第 33 回	H25. 7. 10	協議事項：新たな機種の航空機の調布飛行場の使用について（了承） 報告事項：計器飛行方式の運用開始について
第 34 回	H25. 10. 1	協議事項：飛行場まつりに係る行事について（了承）
第 35 回	H26. 8. 28	協議事項：飛行場まつりに係る行事について（了承）
第 36 回	H26. 11. 14	委員委嘱及び正副会長選出 （調布飛行場視察）
第 37 回	H27. 12. 17	報告事項：調布飛行場周辺地域における小型航空機墜落事故について
第 38 回	H28. 11. 18	委員委嘱及び正副会長選出
第 39 回	H30. 1. 24	報告事項：小型航空機墜落事故に関する経過報告について 協議事項：新たな機種 of 航空機の調布飛行場の使用について（了承）
第 40 回	H31. 2. 6	委員委嘱及び正副会長選出 報告事項：調布飛行場の概要及び小型航空機墜落事故に関する経過報告について 協議事項：新たな機種 of 航空機の調布飛行場の使用について（了承）
第 41 回	R1. 8. 22	報告事項：調布飛行場周辺地域における小型航空機墜落事故後の対応について （調布飛行場視察）
第 42 回	R3. 6. 30	委員委嘱及び正副会長選出 協議事項：新たな機種 of 航空機の調布飛行場の使用について（了承）
第 43 回	R4. 12. 26	委員委嘱及び正副会長選出 報告事項：調布飛行場の諸課題解決に向けた取組について

【参考－１】 調布飛行場等対策特別委員会の概要（平成１７年設置）

1 沿革

- ・ 平成１７年 ３月 調布飛行場等対策特別委員会設置
- ・ 平成１７年１１月 「航空管制官の撤退について」了承
- ・ 平成２０年 ３月 「武蔵野の森総合スポーツ施設建設基本計画について」了承
- ・ 平成２１年 ２月 「武蔵野の森総合スポーツ施設基本構想の骨子について」了承
- ・ 平成２４年 ８月 「調布基地跡地土地利用計画の一部変更について」了承
- ・ 平成２４年１１月 「三宅島航空路線について」了承,
「就航率の向上について」了承
- ・ 平成２７年１２月 「調布市小型航空機墜落事故による生活再建支援資金貸付条例」
了承（※同日、本会議にて条例可決）

2 審査事項等

(1) 設置条例上の規定

- ア 調布飛行場に関する事項について
- イ 調布基地跡地（調布飛行場を除く。）に関する事項について

(2) 審査事項等

ア これまでの主な協議事項

- (ア) 調布飛行場における航空管制官の撤退について
- (イ) 三宅島航空路線について
- (ウ) 就航率の向上について
- (エ) 武蔵野の森総合スポーツ施設建設基本計画について
- (オ) 武蔵野の森総合スポーツ施設基本構想の骨子について
- (カ) 調布基地跡地土地利用計画の一部変更について

イ これまでの主な報告事項

- (ア) 調布飛行場に関する経過について
- (イ) 新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用に関する協議について
- (ウ) 調布飛行場まつりに係る行事についての協議について
- (エ) 調布飛行場ターミナル整備について
- (オ) 調布基地跡地利用計画概要について
- (カ) 調布基地跡地留保地利用計画について
- (キ) 調布基地跡地における暫定駐車場の整備について
- (ク) 武蔵野の森総合スポーツ施設の管理運営について
- (ケ) 調布飛行場周辺地域における小型航空機墜落事故について

3 開催経過

平成１７年３月３日、市議会本会議で「調布飛行場等対策特別委員会」設置を可決

回数	開催日	主な内容
第1回	H17. 5. 10	・調布飛行場に関する経過について（報告） （調布飛行場視察）
第2回	H17. 7. 8	・調布飛行場に関する経過について（報告）
第3回	H17. 8. 26	・調布基地跡地利用計画及び留保地について（報告） ・調布飛行場の航空管制官の存置について（報告） ・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用に関する協議結果及び調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告）
第4回	H17. 9. 29	・調布飛行場の航空管制官について（報告） ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議結果について（報告）
第5回	H17. 10. 28	・調布飛行場の航空管制官について（報告） ・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用に関する協議について（報告）
第6回	H17. 11. 17	・小型機の緊急着陸について（報告） ・調布飛行場における航空管制官の撤退について（協議・了承） （参考人：東京都港湾局職員）
第7回	H18. 3. 27	・第3回調布基地跡地関連事業推進協議会の開催結果について（報告） ・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用に関する協議結果について（報告）
第8回	H18. 5. 10	・調布基地跡地留保地に係る検討案（素案）について（報告） ・調布飛行場及び調布基地跡地の視察
第9回	H18. 8. 25	・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用に関する協議及び調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告） ・調布基地跡地留保地利用計画（素案）住民説明会等の開催状況について（報告）
第10回	H18. 12. 22	・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用に関する協議及び調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告）
第11回	H19. 3. 26	・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用に関する協議結果及び新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用に関する協議について（報告）
第12回	H19. 6. 27	・調布飛行場の経過について（報告） ・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用に関する協議結果について（報告） ・調布基地跡地利用計画概要について（報告） ・調布基地跡地留保地利用計画（案）について（報告） （調布飛行場視察）
第13回	H19. 8. 28	・調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告） ・東京国体における味の素スタジアム西側都有地の活用について（報告）
第14回	H20. 3. 26	・武蔵野の森総合スポーツ施設建設基本計画について（協議・了承） ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議結果について（報告） ・調布基地跡地留保地利用計画について（報告）
第15回	H20. 6. 13	・第4回調布基地関連事業推進協議会（四者協）の開催結果について（報告）
第16回	H20. 8. 25	・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用に関する協議について（報告） ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告） ・緊急消防援助隊等の航空活動拠点としての調布飛行場使用について（報告）
第17回	H20. 12. 22	・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用及び調布飛行場まつりに係る行事についての協議結果並びに新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用の協議について（報告） ・調布飛行場における小型機の滑走路逸脱について（報告） ・武蔵野の森総合スポーツ施設基本構想について（報告） ・多摩川・荒川等流域別下水道整備総合計画について（報告）

第 18 回	H21. 2. 20	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野の森総合スポーツ施設基本構想の骨子について（協議・了承） ・調布基地跡地府中地区都市整備用地利用計画及び調布基地跡地府中地区病院用地利用計画について（報告） ・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用についての協議結果及び新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用の協議について（報告） ・新島・神津島空港への計器飛行方式の導入について（報告） ・調布飛行場における小型機の滑走路逸脱について（報告） ・東京都営空港条例の改正について（報告）
第 19 回	H21. 5. 21	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用についての協議結果について（報告） ・武蔵野の森総合スポーツ施設基本構想について（報告）
第 20 回	H21. 6. 18	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場の経過について（報告） ・平成 21 年度東京都・世田谷区・調布市合同総合防災訓練実施に伴う調布飛行場の利用について（報告） ・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用の協議について（報告） ・調布基地跡地利用計画概要について（報告） (調布飛行場視察)
第 21 回	H21. 9. 25	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな機種 of 航空機の調布飛行場使用についての協議結果について（報告） ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告） ・調布飛行場滑走路逸脱事故の調査報告書の公表について（報告）
第 22 回	H22. 3. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議結果について（報告） ・調布飛行場ターミナル整備について（報告）
第 23 回	H22. 8. 20	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告） ・武蔵野の森総合スポーツ施設基本計画について（報告）
第 24 回	H23. 7. 5	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場の経過について（報告） ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議結果について（報告） ・調布基地跡地土地利用の概要について（報告） ・調布基地跡地における暫定駐車場の整備について（報告） (調布飛行場視察)
第 25 回	H23. 8. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告） ・調布飛行場ターミナルの建替えについて（報告）
第 26 回	H23. 9. 21	<ul style="list-style-type: none"> ・陳情第 19 号「無許可の体験飛行に抗議し、協定遵守に関する意見書送付を求める陳情」（趣旨採択）
第 27 回	H23. 12. 26	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野の森総合スポーツ施設の管理運営について（報告） ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議結果について（報告）
第 28 回	H24. 6. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・三宅島航空路線について（報告） ・就航率の向上について（報告） ・調布基地跡地土地利用計画の一部変更について（報告） ・武蔵野の森総合スポーツ施設用地に係る地区計画について（報告）
第 29 回	H24. 8. 28	<ul style="list-style-type: none"> ・調布基地跡地土地利用計画の一部変更について（協議・了承） ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告） ・就航率の向上及び三宅島航空路線について（報告）
第 30 回	H24. 10. 18	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告） (参考人：東京都港湾局職員)

第 31 回	H24. 11. 12	<ul style="list-style-type: none"> ・三宅島航空路線について（協議・了承） ・就航率の向上について（協議・了承）
第 32 回	H25. 6. 27	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場の経過について（報告） ・新たな機種の航空機の調布飛行場使用の協議について（報告） ・調布基地跡地土地利用の概要について（報告） ・武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称）実施設計の概要について（報告） （調布飛行場視察）
第 33 回	H25. 9. 25	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告） ・新たな機種の調布飛行場の使用についての協議結果について（報告）
第 34 回	H26. 8. 26	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場まつりに係る行事についての協議について（報告）
第 35 回	H27. 8. 25	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場の概要について（報告） ・調布飛行場周辺地域における小型航空機墜落事故について（報告）
第 36 回	H27. 10. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場周辺地域における小型航空機墜落事故について（報告） （参考人：東京都港湾局職員）
第 37 回	H27. 12. 16	<ul style="list-style-type: none"> ・調布市小型航空機墜落事故による生活再建支援資金貸付条例について （議案第 1 1 9 号）（協議・了承） ※同日、本会議にて条例可決
第 38 回	H28. 6. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場周辺地域における小型航空機墜落事故について（報告）
第 39 回	H28. 7. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場周辺地域における小型航空機墜落事故について（報告） （参考人：東京都港湾局職員）
第 40 回	H29. 3. 15	<ul style="list-style-type: none"> ・陳情第 7 2 号「調布飛行場におけるヘリコプター利用の制限に関する陳情」 （継続審査）
第 41 回	H29. 4. 24	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野の森総合スポーツプラザの管理運営について（報告） ・調布飛行場付近における航空機墜落事故に対する対応について（報告）
第 42 回	H29. 5. 24	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場付近における航空機墜落事故に対する対応について（報告） （参考人：東京都港湾局職員） ・陳情第 7 2 号「調布飛行場におけるヘリコプター利用の制限に関する陳情」 （継続審査） ※特別委員会 趣旨採択 ※本会議 不採択
第 43 回	H29. 8. 25	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場の概要について（報告） ・調布飛行場周辺地域における小型航空機墜落事故について（報告） ・武蔵野の森総合スポーツプラザの管理運営について（報告）
第 44 回	H29. 11. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場の諸課題解決に向けた取り組みについて（報告）
第 45 回	H30. 1. 18	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな機種の航空機の調布飛行場使用の協議について（報告） ・調布飛行場の諸課題解決に向けた取り組みについて（報告） （調布飛行場視察）
第 46 回	H30. 2. 21	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな機種の航空機の調布飛行場使用についての協議結果について（報告） ・調布飛行場の諸課題解決に向けた取り組みについて（報告）
第 47 回	H30. 5. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場の諸課題解決に向けた取り組みについて（報告）
第 48 回	H30. 8. 2	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場の諸課題解決に向けた取り組みについて（報告）
第 49 回	H30. 8. 27	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場の諸課題解決に向けた取り組みについて（報告）
第 50 回	H30. 9. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場の諸課題解決に向けた取り組みについて（報告） （参考人：東京都港湾局職員）

第 51 回	H31. 1. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな機種 of 航空機 of 調布飛行場使用 of 協議について (報告) ・調布飛行場 of 諸課題解決に向けた取り組みについて (報告)
第 52 回	R1. 7. 23	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場 of 概要について (報告) ・調布飛行場周辺地域における小型航空機墜落事故について (報告) ・武蔵野 of 森総合スポーツプラザ of 管理運営について (報告) (調布飛行場視察)
第 53 回	R2. 12. 23	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな機種 of 航空機 of 調布飛行場使用 of 協議について (報告)
第 54 回	R3. 6. 16	<ul style="list-style-type: none"> ・陳情 4 4 号「調布飛行場における, 島便以外での中型機種 of 使用 of 中止を市から都に要請することを求める陳情」 (不採択) ・陳情 4 5 号「調布飛行場における第二段 of 段階的縮小 of 内容, 時期等を明確にするように市から都へ要請することを求める陳情」 (不採択)
第 55 回	R3. 12. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・陳情第 5 1 号「調布飛行場 of 滑走路と中央道の間で離着陸時にインターチェンジ方向にそれて通過する飛行について, 市として公正な調査確認を求める陳情」 (趣旨採択)
第 56 回	R4. 6. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場 of 概要について (報告) ・調布飛行場 of 諸課題解決に向けた取組について (報告) (調布飛行場現地調査を行い, 東京都港湾局職員と質疑応答)
第 57 回	R4. 12. 21	<ul style="list-style-type: none"> ・調布飛行場 of 諸課題解決に向けた取組について (報告)

【参考－２】 調布基地跡地利用対策特別委員会の概要（平成３年設置）

1 沿革

- ・平成３年 ６月 調布基地跡地利用対策特別委員会設置
- ・平成３年 ７月 東京都，調布飛行場整備方針を提案
- ・平成４年 ２月 調布市長，条件付で存続を認めていくという基本的考えを表明
- ・平成５年 10月 調布基地跡地利用対策特別委員会，調布基地跡地土地利用計画（案）を了承
 - 10月 六者協，東京都が提案した跡地利用計画案を了承
- ・平成７年 ７月 東京都，調布飛行場の整備方針及び同整備基本計画（案）提案
- ・平成８年 ３月 調布基地跡地利用対策特別委員会，都営コミュニター化の受入条件を了承
- ・平成８年 ４月 調布基地跡地利用対策特別委員会，調布飛行場の整備方針及び同整備基本計画（案）を了承
 - ６月 調布基地跡地利用対策特別委員会解散
 - ７月 六者協，各市の受入条件の受諾を条件に「調布飛行場の整備方針及び同整備基本計画（案）」を了承

2 審査事項等

(1) 設置条例上の規定

「調布基地跡地の跡地利用に関する一切の事項及び事務手続きについて」

(2) 審査事項等

ア 議案審査

「調布離着陸場対策協議会条例（案）」

イ 陳情審査

ウ 主な協議事項

- (ア) 調布飛行場の整備基本方針及び同整備計画（案）
- (イ) 都営コミュニター空港化受入条件（案）
- (ウ) 土地利用計画（案）

エ 主な報告事項

- (ア) 受入条件の履行状況
- (イ) 新たな機種 of 航空機の飛行場使用
- (ウ) 航空機騒音に対する民家防音工事助成実施内容及び申請状況

3 開催経過

平成３年６月１８日，市議会本会議で「調布基地跡地利用対策特別委員会」設置を可決

回数	開催日	主な内容
第1回	H3. 6. 24	調布飛行場の経緯・現況及び土地利用計画について
第2回	H3. 8. 1	第32回六者協結果について
第3回	H3. 9. 4	調布飛行場の整備方針（案）及び土地利用計画（案）等について、東京都の関係職員の出席による質疑
第4回	H3. 9. 18	市長が出席し、調布飛行場の整備方針等に関する質疑
第5回	H3. 9. 19	市長が出席し、調布飛行場の整備方針等に関する質疑
	H3. 10. 7, 8	竜ヶ崎飛行場、ホンダエアポート視察
第6回	H3. 12. 3	三市市長・議長懇談会内容について
第7回	H3. 12. 7	住民説明会結果について
第8回	H4. 1. 27	武蔵野の森総合スポーツ施設等のための測量等を了承
第9回	H4. 2. 21	市長が調布飛行場問題に関する基本的考え方を表明
第10回	H4. 3. 17	飛行場問題に関する基本的考え方及び飛行場の存続受入条件について質疑
第11回	H4. 3. 30	21項目の受入条件について、東京都に回答を求めることを決定
	H4. 4. 2	運輸省東京航空局を訪問し、代替飛行場の調査結果について質疑
第12回	H4. 4. 13	・飛行場の受入条件に対する都の回答内容について ・飛行場整備方針（案）のうち、国からの管理引継ぎ、当面の整備、神津島との航空路線の受入について（了承）
第13回	H4. 6. 16	第33回六者協の結果について報告
第14回	H4. 8. 31	調布離着陸場の管理運営に関する協定及び事前協議に関する覚書内容について説明
第15回	H4. 9. 24	調布離着陸場対策協議会条例（案）について審議
第16回	H4. 11. 30	六者協のコア幹事会について
	H5. 2. 2, 3	神津島空港、新島空港の運営状況の視察
第17回	H5. 2. 18	土地利用計画（案）に係る調布市要望事項（案）の取扱について ※各会派持ち帰り検討することとなる。
第18回	H5. 3. 16	六者協のコア幹事会について
第19回	H5. 4. 16	土地利用計画（案）に係る調布市要望事項（了承）
第20回	H5. 9. 2	土地利用計画（案）に係る調布市要望事項に対する都の回答内容について
第21回	H5. 10. 1	土地利用計画（案）（了承）
第22回	H5. 11. 24	六者協の内容について 調布飛行場の受入条件に係る都の履行状況について
第23回	H6. 2. 22	調布離着陸場対策協議会結果について
第24回	H6. 2. 28	土地利用計画の一部変更（了承）
第25回	H6. 3. 22	六者協のコア幹事会について
第26回	H6. 4. 21	スタジアムを5万人規模とするための総合スポーツ施設用地の地型（了承）
第27回	H6. 6. 10	民家防音助成について
第28回	H6. 9. 5	民家防音助成の内容、手続きについて
第29回	H6. 11. 30	民家防音助成の申請状況について
第30回	H7. 2. 24	請願・陳情審査
第31回	H7. 6. 26	調布飛行場等の経過報告について
第32回	H7. 8. 7	第35回六者協について（東京都から「調布飛行場の整備方針及び同整備基本計画（案）」が提案されたこと）

第 33 回	H7. 9. 18	請願・陳情審査
	H7. 10. 16	調布離着陸場の現地調査
第 34 回	H7. 11. 27	調布離着陸場の管理運営に関する個別の覚書等について（災害時における調布離着陸場の管理運営に関する覚書を締結したこと等）
第 35 回	H7. 12. 18	スタジアム建設スケジュール等について
第 36 回	H8. 1. 30	「調布飛行場の整備方針及び同整備基本計画（案）」について東京都職員を招致しての質疑等
第 37 回	H8. 2. 26	都営コンピューター空港化の受入条件（案）の提示及び協議
第 38 回	H8. 3. 4	都営コンピューター空港化の受入条件（案）（了承）
第 39 回	H8. 3. 22	都営コンピューター空港化の受入条件に対する東京都の回答内容について
第 40 回	H8. 4. 30	「調布飛行場の整備方針及び同整備基本計画（案）」（了承）
	H8. 6. 14	市議会本会議において、賛成多数をもって解散することが決定